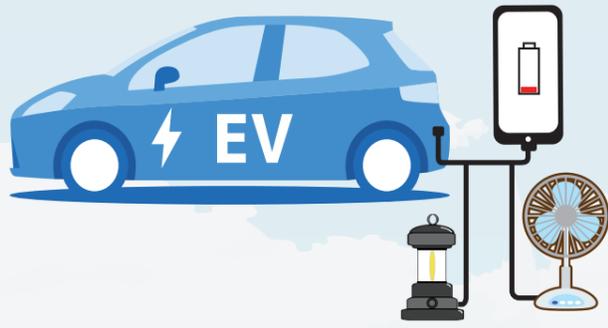


CO₂の排出量を減らす！

省エネ製品で快適&エコな暮らし

電気自動車 (EV)

- ・走行中のCO₂排出ゼロで環境にやさしい
- ・「走る蓄電池」として災害時やキャンプでも活躍



補助金情報

電気自動車 (EV) の購入に関する補助金として「クリーンエネルギー自動車導入促進補助「CEV補助金 (車両)」」があります。詳細については下記サイトよりご確認ください。

CEV 補助金 (車両) ▶

※中古車及び事業用車両はCEV補助金の対象外です。



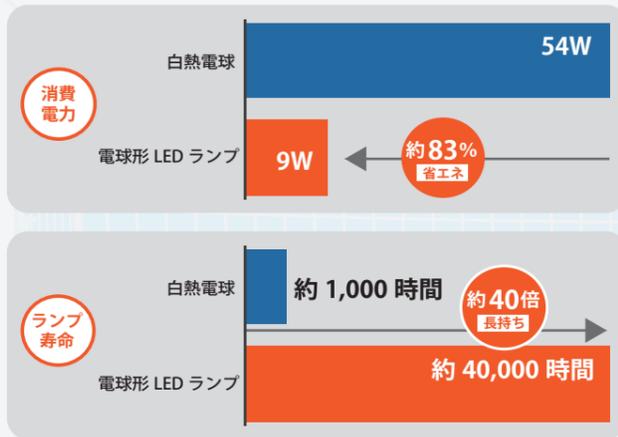
出典：NeV「CEV補助金 (車両)」HP
<https://www.cev-pc.or.jp/#no01>

省エネ家電 (LED)

- ・LEDは約40倍長持ち、電気代は約1/6
- ・省エネ家電に替えると光熱費もCO₂も減る

POINT

2027年末までに蛍光灯の製造・輸出入が段階的に禁止されます。現在設置されている蛍光灯は引き続き使用できますが、早めのLED照明への交換をおすすめします。

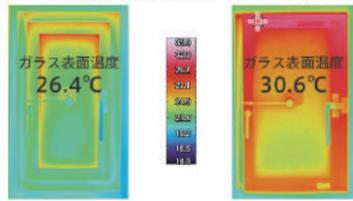


出典：資源エネルギー庁「無理のない省エネ節約」HP

断熱リフォーム (窓)

- ・夏は涼しく、冬はあたたかい家に
- ・冷暖房効率アップで光熱費を削減

夏の窓の温度比較 (サーモグラフィ)



樹脂窓+Low-E複層ガラス (遮熱タイプ) アルミサッシ+単板ガラス

【撮影条件】 室外温度：32.6°C、室内温度：25.3°C

出典：YKK AP HP「Low-E 複層ガラス (遮熱タイプ)」

補助金情報

断熱リフォームに関する補助金として、「先進的窓リノベ2025事業」(環境省) などがあります。リフォームの内容などによって選択できる事業が異なりますので、詳細については下記サイトよりご確認ください。

先進的窓リノベ事業 ▶

最大200万円の補助で、お得に断熱窓へのリフォーム！快適で健康にも貢献！



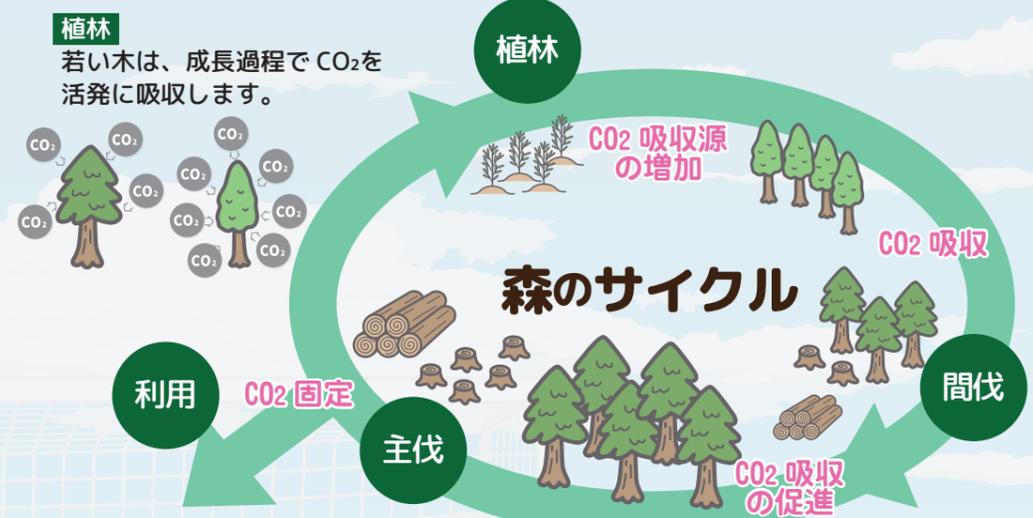
出典：環境省「先進的窓リノベ2025事業」特設HP
<https://window-renovation2025.env.go.jp/>

CO₂の吸収を増やす！

森を育てて、未来を守る

森林の循環

森林では、木が光合成によってCO₂を吸収し、成長とともに炭素を蓄えます。しかし、樹齢が進むとCO₂の吸収効率は低下します。そのため、伐採と再植林による「若い森の再生」が重要です。木を植え、育て、使い、また植える・・・この「森林の循環」が、CO₂の吸収を増やすカギとなります。



植林

若い木は、成長過程でCO₂を活発に吸収します。

植林

CO₂吸収源の増加

CO₂吸収

森のサイクル

間伐

CO₂固定

主伐

CO₂固定

利用

間伐

木を間引くことで光が差し込み、残った木の成長とCO₂吸収が促進されます。

木材利用

木材製品として長く使えば、炭素を固定したまま空気中に放出しません。



木材になってもCO₂は閉じ込められたまま

家具や建材として長く使えばCO₂は空気に戻らない



間伐



木材利用で地球温暖化防止に貢献

木材製品の売上は、再植林や間伐など、次の森づくりへの投資に使われます。これにより、健全な森林が保たれ、より多くのCO₂を吸収できる森へと循環します。

✓ 木材製品を選ぶときは、認証マークにも注目しましょう。



適切に管理された森林から生産された木材製品に付けられる、国際的な認証マーク



森林の手入れ(間伐)によって得られた木材製品であることを示すマーク

9/20 先着プレゼント

サガン鳥栖オリジナル サステナブル応援フラッグも県産木材を使用しています

詳しくはこちら▶
(サガンジャレン！HP)



住まいや家具に木材製品を取り入れることは、カーボンニュートラルの実現につながります。私たち一人ひとりの選択で、未来の森と地球を守りましょう。